

令和4年度(2022年度) 第29回通常総会 開催



総会・講演会会場(ホテルセントヒル長崎3階 紫陽花の間)



会長 瀧本 浩邦



司会 理事 岩永 龍一



産学官交流会会場(ホテルセントヒル長崎2階 妙見の間)

2022年6月16日(木)長崎市内「ホテルセントヒル長崎」(長崎市筑後町4番10号)に於いて「令和4年度 第29回通常総会」、及び「NISA講演会」をオンライン併用で開催しました。ホテル3階の「紫陽花の間」を、オンライン併用開催のホスト会場として下記のとおり実施しました。通常総会は、会場25社、WEB出席19社、委任状30社で、正会員76社中、出席率97.3%であり、各議案が決議されました。

■第29回通常総会(オンライン併用)

- ・総会決議日 令和4(2022)年6月16日
- ・第1号議案 議事録署名人の選任
- ・第2号議案 2021年度活動報告、決算報告
- ・第3号議案 理事選任の件

■「総会」及び「講演会」スケジュール：6月16日(木)

- 14:00～14:50「第29回通常総会」(3階：紫陽花の間)
- 15:00～15:45「わが社の一押し発表会」(")
- 15:50～16:10「Egectrossのご紹介」(")
- 16:20～17:30「特別講演会」(")
- 18:00～20:00「産学官交流会」(2階：妙見の間)

今回は、新型コロナウイルス感染状況が一段落した為、2年ぶりに「産学官交流会(懇親会)」を開催し、42名様にご参加戴きました。講演会には、長崎県、市の関係者、関連団体、及び、当協会会員、一般参加者を含め、会場参加50名、WEB参加41名の91名様にご参加戴きました。



産学官交流会 主催者挨拶
会長 瀧本 浩邦



長崎県産業労働部・企画部
政策監 三上 建治様



長崎市商工部 商工振興課
政策監 大賀 史郎様



長崎総合科学大学 工学部
大学院研究科 教授 大山 健様

令和4年度(2022年度) NISA講演会「わが社の一押し」発表(1)



シャイン (株)
代表取締役 小河原 茂様

[演題]『AI-OCRの導入だけでは解決困難 脱紙業務の仕組みで企業のデジタル化を支援するデジパス』
[講師] シャイン(株) 代表取締役 小川原 茂様

シャイン(株)は、東証一部企業の鴻池運輸(株)とRPAホールディングス(株)の合併企業で、4月から長崎で事業を行うことになり、NISAの会員に入会しました。これから皆様と共に、長崎の地で、IT・DXを推進していきたいと思っていますのでどうぞ宜しくお願い申し上げます。

日本の中小企業のデジタル化は大きく遅れており、その最大の原因となっているのが手書き書類を含む膨大な紙伝票の処理と言えます。近年、多くの企業はAI-OCRを導入して紙業務の効率化を図っていますが、思い通りにならないのが現状です。この悩みを抱える企業に向けて、情報処理サービスのシャインが打ち出した「デジパス」というシェアードサービスについてご紹介いたします。

サービスの概要 

デジパスのセールスポイント

- AI-OCR利用料より安いコスト
- バリデーション済みの確定データを提供
- データ入力BPOよりも速いスピード

サービスの概要 

BPO、AI-OCRとは違う

デジパス
デジタルへの道を提供する「digi-path」

圧倒的な価格差
経からデジタルデータを取り出すサービス
納品スピード
手軽さ

シャイン：輸入入力1取付1.2円～
他社：輸入1取付50円～など

シャイン：経費設計や補正入力もシャインで実施
他社：経費設計と補正入力をお客様が実施

Copyright © SHINE INC. All Rights Reserved. Strictly Confidential 17

令和4年度(2022年度) NISA講演会「わが社の一押し」発表(2)



オーシャンソリューションテクノロジー(株)
代表取締役 水上 陽介様

[演題]『海洋立国日本の復活に向けた水産DXにおける社会実装の課題と取り組みについて』
[講師] オーシャンソリューションテクノロジー(株) 代表取締役 水上 陽介様

漁獲高の減少や高齢化の進展など、水産業界を取り巻く様々な課題、その解決のための漁業法の改正...しかし現場には現場の課題があります。その課題を解決し、水産資源を維持しつつ生産性・収益性の向上を目的とした「トリトンの矛」のご紹介と、水産業のDX化に向けた弊社の取り組みを衛星データの活用事例と共にご紹介いたします。

- (1)スマート水産業の社会実装の現状
- (2)電子報告による事務作業効率向上
- (3)AI解析による収益性の高い最適な出魚日・魚場選定
- (4)「トリトンの矛」クラウドサーバーに自動記録、IoT(漁船のスマート化)
- (5)JAXAとの協力、衛星SAMURAIによる海洋データの提供
- (6)QRコードを活用した取り組み

弊社の取組紹介 (各立場での事務作業効率向上) 

- 1.漁業者**
船中情報 入力
各船域、漁場に合わせて臨機応変対応
- 2.漁協や市場**
仕入情報 入力
・漁獲量や魚種の情報を一括登録
・既存のシステムにも接続可能
・事務負担量増加ゼロ
- 3.自治体などの管理者**
漁獲情報の確認
漁獲統計等の事務負担が軽減
漁獲量を一覧や月別にグラフ化して確認可能

研究機関・行政機関・自衛
【資源評価】(5年単位)
【資源管理】(1年単位)
【資源利用】(1年単位)
【資源保護】(1年単位)
・TAC・IQ
・資源管理設定

5

QRコードを活用した取り組み 

漁業者
スマホアプリ(トリトンの矛)
漁獲情報入力
・漁獲量・魚種・重量
・漁獲日時・場所
・漁獲者情報
・漁獲者ID
・漁獲者写真
・漁獲者住所
・漁獲者電話番号
・漁獲者メールアドレス
・漁獲者SNS情報
・漁獲者SNSリンク
・漁獲者SNSアイコン
・漁獲者SNSプロフィール
・漁獲者SNSフォロワー
・漁獲者SNSフォロワー数
・漁獲者SNSフォロワーリスト
・漁獲者SNSフォロワー検索
・漁獲者SNSフォロワーフィルタリング
・漁獲者SNSフォロワー並び替え
・漁獲者SNSフォロワー保存
・漁獲者SNSフォロワー共有
・漁獲者SNSフォロワー印刷
・漁獲者SNSフォロワーダウンロード
・漁獲者SNSフォロワーアップロード
・漁獲者SNSフォロワー削除
・漁獲者SNSフォロワー復元
・漁獲者SNSフォロワーバックアップ
・漁獲者SNSフォロワーリストアップ
・漁獲者SNSフォロワーリストダウン
・漁獲者SNSフォロワーリストリフレッシュ
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット

漁協
漁獲情報入力
・漁獲量・魚種・重量
・漁獲日時・場所
・漁獲者情報
・漁獲者ID
・漁獲者写真
・漁獲者住所
・漁獲者電話番号
・漁獲者メールアドレス
・漁獲者SNS情報
・漁獲者SNSリンク
・漁獲者SNSアイコン
・漁獲者SNSプロフィール
・漁獲者SNSフォロワー
・漁獲者SNSフォロワー数
・漁獲者SNSフォロワーリスト
・漁獲者SNSフォロワー検索
・漁獲者SNSフォロワーフィルタリング
・漁獲者SNSフォロワー並び替え
・漁獲者SNSフォロワー保存
・漁獲者SNSフォロワー共有
・漁獲者SNSフォロワー印刷
・漁獲者SNSフォロワーダウンロード
・漁獲者SNSフォロワーアップロード
・漁獲者SNSフォロワー削除
・漁獲者SNSフォロワー復元
・漁獲者SNSフォロワーバックアップ
・漁獲者SNSフォロワーリストアップ
・漁獲者SNSフォロワーリストダウン
・漁獲者SNSフォロワーリストリフレッシュ
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット

消費者
漁獲情報入力
・漁獲量・魚種・重量
・漁獲日時・場所
・漁獲者情報
・漁獲者ID
・漁獲者写真
・漁獲者住所
・漁獲者電話番号
・漁獲者メールアドレス
・漁獲者SNS情報
・漁獲者SNSリンク
・漁獲者SNSアイコン
・漁獲者SNSプロフィール
・漁獲者SNSフォロワー
・漁獲者SNSフォロワー数
・漁獲者SNSフォロワーリスト
・漁獲者SNSフォロワー検索
・漁獲者SNSフォロワーフィルタリング
・漁獲者SNSフォロワー並び替え
・漁獲者SNSフォロワー保存
・漁獲者SNSフォロワー共有
・漁獲者SNSフォロワー印刷
・漁獲者SNSフォロワーダウンロード
・漁獲者SNSフォロワーアップロード
・漁獲者SNSフォロワー削除
・漁獲者SNSフォロワー復元
・漁獲者SNSフォロワーバックアップ
・漁獲者SNSフォロワーリストアップ
・漁獲者SNSフォロワーリストダウン
・漁獲者SNSフォロワーリストリフレッシュ
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット
・漁獲者SNSフォロワーリストリロード
・漁獲者SNSフォロワーリストリセット

漁業者の承認のもと
国や行政機関と協力して水産資源管理にも活用可能

19

令和4年度(2022年度) NISA講演会「Edgecrossのご紹介」



Edgecrossコンソーシアム 事務局
高橋 和也様

**[演題]『製造業のDX/IoT化実現するオープンプラットフォーム
Edgecross(エッジクロス)のご紹介』**

**[講師] 一般社団法人Edgecrossコンソーシアム事務局
テクニカルマネージャ 高橋 和也様**

近年、製造業のDX/IoT化の重要性が高まっています。
Edgecrossコンソーシアムは、「FAとITを協調させるエッジコンピューティング
領域のソフトウェアプラットフォーム」である『Edgecross』の普及・推進・仕
様策定等の活動を通して製造業のDX/IoT化の実現を支援しています。
2022年4月末現在で400社以上の企業・団体がEdgecrossコンソーシ
アムの会員として活動中です。
ここでは、Edgecrossコンソーシアムの概要、及び、Edgecrossの構成、
活用事例、機能などについてご紹介します。



令和4年度(2022年度) NISA講演会「特別講演」



作家・ワークスタイル＆組織開発専門家
あまねキャリア株式会社 CEO
浜松ワークスタイルLab所長 沢渡 あまね様

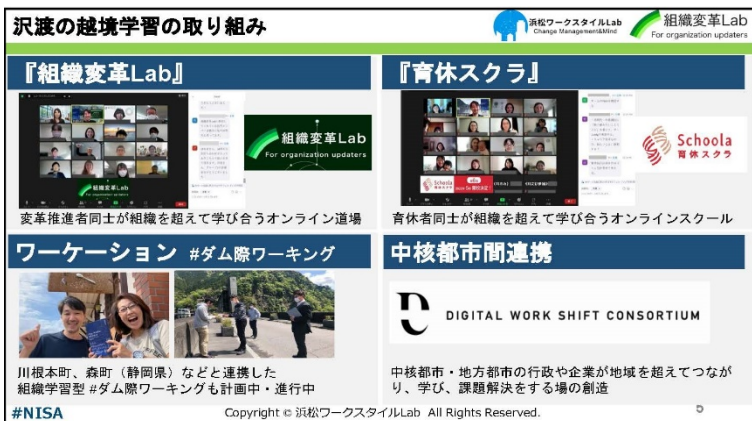
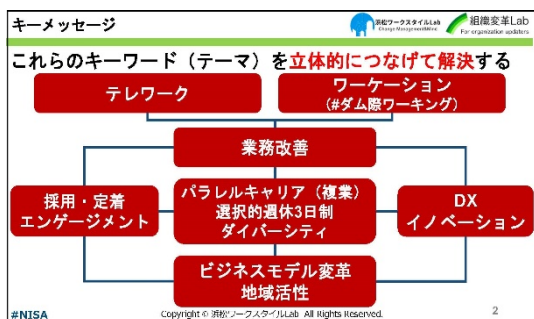
[演題]『地域企業のDXと「勝ちパターン」

～垣根を越えて景色を変える』

[講師] 作家/ワークスタイル＆組織開発専門家、浜松ワークスタイルLab所長、「組織改革Lab」主催 沢渡 あまね様

テレワーク、ワーケーション、業務改善、DXイノベーションなどを立体的に繋げて
解決する仕事をしています。これまで400以上の組織改善を手掛けてきました。
垣根を越えて、新たな勝ちパターンを生み出すために、「景色を変えれば組織は
変わる」を行動指針とした越境学習の取り組みなどについてご紹介します。

- (1)組織改革Lab(変革推進者が組織を越えて学び合うオンライン道場)
- (2)育休スクラ(育休者同士が組織を越えて学び合うオンラインスクール)
- (3)ワーケーション(ダム際ワーキング)
- (4)中核都市間連携(行政や企業が地域を越えて問題解決する場の創造)



2022年度「サイバーセキュリティセミナーin長崎」 開催

2022(令和4)年7月11日(月) 15:00～17:00 於：ホテルセントヒル長崎 2階「妙見の間」

当協会では、令和2(2020)年度に長崎地域を対象とする経済産業省の「中小企業 サイバーセキュリティ対策促進事業(地域SECURITY形成促進事業)」を、みずほ情報総研株式会社より受託し、その後もセキュリティ対策促進に関わる活動を継続してきました。

今年度は、長崎県の後援を受けて、当協会が主催し、IPA(独立行政法人情報処理推進機構)より、ご来崎戴き、「長崎県中小企業サイバーセキュリティセミナー」を開催しました。

【講演1】 15:00～16:30(90分間：質疑応答を含む)

・演題：「中小企業を取り巻く脅威の動向とサイバーセキュリティ対策」

・講師：IPAセキュリティセンター企画部エキスパート 横山尚人様
(IPA：独立行政法人情報処理推進機構)

・概要 ①最近の脅威の動向

- ・「情報セキュリティ10大脅威2022」等から
- ・中小企業を巡るサイバーセキュリティの状況

②中小企業が取り組むべき対策

- ・SECURITY ACTION制度
- ・IT導入補助金セキュリティ対策推進枠のご紹介

③その他参考情報

- ・SC3(サプライチェーン・サイバーセキュリティ・コンソーシアム)



IPAセキュリティセンター企画部
エキスパート 横山尚人様

【講演2】 16:35～16:55(20分間：質疑応答を含む)

・演題「長崎県のサイバー犯罪の情勢について」

・講師：長崎県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課
サイバーセキュリティ対策係長 警部 岩下大吾様



長崎県警察本部
生活安全部サイバー犯罪対策課
サイバーセキュリティ対策係長
岩下 大吾様



ビジネスコラボ会（交流委員会）

会員相互の懇親を図り、信頼関係を醸成するため、2ヶ月に1回の割合で、「ビジネスコラボ会(懇親会)」を開催しています。2022年度は、コロナウイルス感染症対策を実施した上で、毎年7月に開催している「県北地域交流会(ビジネスコラボ会)」と第4回理事会を佐世保市で開催しました。

【第4回理事会】

- ・開催日：2022年7月21日(木) 16:00-17:00
- ・会場：アルカスSASEBO 会議室C
- ・出席：(会場)11名、(WEB)13名



アルカスSASEBO
(佐世保市三浦町2-3)

【県北地域ビジネスコラボ会】

- ・開催日：2022年7月21日(木) 18:00-20:00
- ・会場：いけ洲博多屋(佐世保市)
- ・出席：10名



ビジネスコラボ会(いけ洲博多屋)
(佐世保市三浦町4-1)

新入社員 ITエンジニア研修

◆2022年度「新入社員 ITエンジニア育成研修」

毎年、4月～6月に、(株)インパックス・テクノロジー(東京)の専門講師による新入社員研修を実施しています。厚生労働省「人材開発支援助成金」の適用コースで、佐世保市と長崎市の2会場で開催しています。

【佐世保会場】

- 1.コース名：「C#.net技術者養成コース」
- 2.開催期間：2022年4月5日(火)～6月1日(水) 38日間コース
- 3.会場：佐世保交通会館2F(佐世保市栄町)
- 4.参加：2社、7名



佐世保会場 研修室



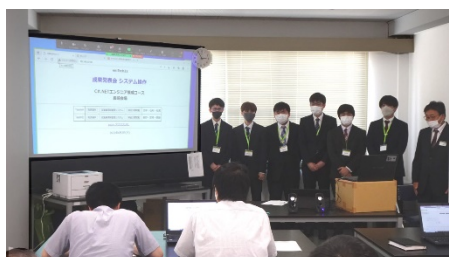
佐世保会場 研修成果発表会

【長崎会場】

- 1.コース名：「C#.net技術者養成コース」
- 2.開催期間：2022年4月6日(水)～6月2日(木) 38日間コース
- 3.会場：ポナールビル401会議室（長崎市旭町）
- 4.参加：4社、6名



長崎会場 研修室



長崎会場 研修成果発表会

NISA IT 技術者育成研修

◆2022年度 NISA主催「IT技術研修」講座日程 & 概要 「情報技術者育成事業」として長崎県の後援を受けたIT研修を年間22講座開講しています。

- 1.期間：2021年7月～2022年3月
- 2.会場：NISA研修室、出島交流会館9F
石井税理士事務所、等、各講座毎に決定。
- 3.受講：NISA会員企業（会員外の受講も可）
- 4.講座：会員アンケートによる受講希望講座を選定。
(年間22講座を開催計画)
- 5.備考：厚生労働省「人材開発支援助成金」制度が利用できる講座です。



【研修風景】
講座：【05J】
「Webシステム構築の基礎」
・富士通トレーニングメディア
・開催日：8/5・6・7
・会場：出島交流会館9F
・受講者：11名

開催月	日程	講座	講師	講座名・研修内容（1日7時間×3日間コース）
6月	6/22 ～6/28	01a	AES	仕事の段取り力養成講座
7月	7/6 ～7/8	02s	FSC	失敗しないプロジェクトのためのリスク先読み力
	7/13 ～7/15	03j	FLM	J a v a によるWe b アプリケーション開発力養成トレーニング
	7/23 ～7/29	04a	AES	すぐに使える統計解析 ～IoT・ビッグデータにも活用！～
8月	8/3 ～8/5	05j	FLM	Webシステム構築の基礎 ～IIS/. NET/SQLServer～
	8/17 ～8/19	06a	AES	データベース設計とデータモデリング
	8/24 ～8/26	07j	FLM	ネットワークの基礎
9月	9/7 ～9/9	08a	AES	WEBサイト構築における情報セキュリティ基礎
	9/28 ～9/30	09a	AES	エンジニアのスキルを徹底活用するための書き方・話し方
10月	10/5 ～10/7	10s	FSC	ルータを中心に学ぶネットワーク基礎とセキュリティ
	10/26 ～10/28	11s	FSC	信頼されるSEに求められる問題解決力
11月	11/9 ～11/11	12s	FSC	IT技術者のためのコミュニケーション研修
	11/16 ～11/18	13s	FSC	ファイアウォールで学ぶネットワークセキュリティ
	11/30 ～12/2	14j	FLM	ネットワークの基礎ステップアップ運用編～初歩から学ぶ、通信解析&ログ監視～
12月	12/7 ～12/9	15s	FSC	IT技術者のためのリーダーシップ
	12/14 ～12/16	16a	AES	エンジニアの対人対応力強化ビジネスコミュニケーション
2023年 1月	1/11 ～1/13	17a	AES	ソフトウェア開発のためのモデリングとUI設計
	1/25 ～1/27	18a	AES	ケースに学ぶITプロジェクトにおけるリスクマネジメント
2月	2/1 ～2/3	19s	FSC	IT技術者のためのドキュメンテーション研修
	2/8 ～2/10	20j	FLM	基礎から学ぶセキュリティ環境構築・運用入門
3月	3/1 ～3/3	21a	AES	ケースに学ぶITプロジェクトにおける品質マネジメント
	3/15 ～3/17	22a	AES	プロジェクトチームの現場力向上～プロジェクトのファシリテーション～

※講師：FLM（富士通トレーニングメディア）、AES（麻生教育サービス）、FSC（福岡ソフトウェアセンター）

令和4年8月31日時点のNISA会員登録数 82社
(正会員 76社、特別賛助会員 6社)

発行元：一般社団法人 長崎県情報産業協会
〒850-0032 長崎市興善町4-6-701
電話：095-824-0332
発行責任者：会長 濱本 浩邦
発行日：令和4年8月31日 第1版

(文責：総務広報委員会 理事 岩永龍一)